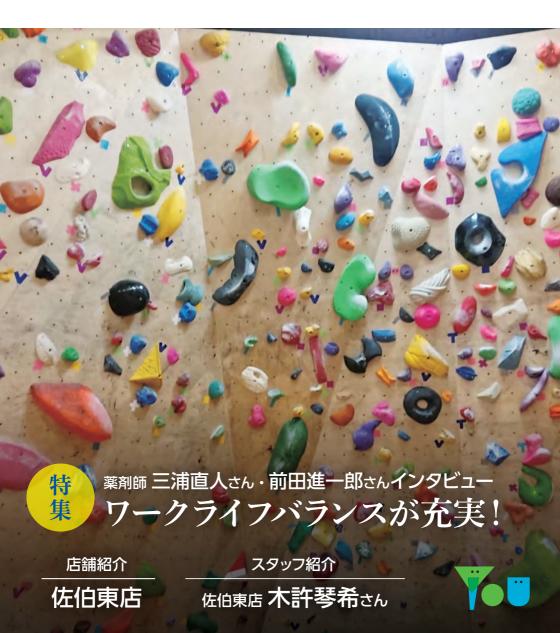
ゆう調剤薬局広報誌

miraie





特集

楽剤師インタビュー

薬剤師 三浦直人

今回は、臼杵店薬局長の三浦直人先生と、シフトの半 分は臼杵店勤務の前田進一郎先生に、お話を伺いました。

アークライフバランスの

入社のきかっけを聞かせてください。

前田:以前は北九州の調剤薬局で働いていました。妻の出身が大分だったので、それをきっかけに2年前に入社しました。

三浦: 私も以前は北九州の調剤薬局で働いていました。転勤をきっかけに大分で働いていたのですが、転職を考えたときに、知り合いに誘われて、入社したのが、7年ほど前のことです。

知り合いとは?

三浦:成松専務です(笑)

ゆう調剤薬局を<mark>選んだ理由を聞かせてくださ</mark> い。

前田: 転職先の候補は何社かありました。 給

与もここより良いところもありましたが、そこは重要視していなかったです。直感ですね。ここはワーク・ライフ・バランスを重視していると感じました。

(ワーク・ライフ・バランスとは、「仕事」と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方」のこと)三浦:成松専務に誘われたことが大きいですね。前の職場を退職しようかなと思っていたタイミングで、たまたま会って誘われて、他を探したりとかもしていなかったので。

お2人ともご結婚されていて、子育て中とお聞きしたのですが、イクメンされてますか。

前田: はい、私には小学校低学年の娘と息子 がいますが、行事ごとには、お休みをいただ いて、ちゃんと参加しています。ほぼ希望通りに休みがいただけるので、有難いです。ただ、コロナ禍で参加制限とかもあったり、そもそも行事自体がなかったりするので、そういった意味では、あまりイベント事には参加できてないです。外出も控えているので、もっぱら家の中でそれぞれが好きなことをして過ごしてますね。たまにトランプしたりするくらいです(笑)

三浦:私は保育園児が2人います。2人目が 出産の時に2週間ほど育児のための有給をい ただきました。1人目の時も大変だったのに 加えて、2人目の時は上の子どものお世話が あったので、とても助かりました。

― 三浦先生はお子様をお風呂に入れるために、一時帰宅してると伺いました。

三浦:はい、子どもたちのお風呂は私が入れているのですが、夜間当番の時は、車で5分の自宅に一時帰宅してお風呂に入れています。子どもが小さくて、寝るのが早く、あまりコミュニケーションが取れないので、一緒にお風呂に入れるのは有難いです。

これから入社される方に一言いただけますか。

前田:新卒に限るんですが、薬剤師の免許があっても最初は何もできないんです。最初の2~3年が勝負です。最初は分からないことがあれば何でも聞けるんですが、時間が経つと聞けなくなります。なので、教育がしっかりしているところを選んでください。ここは多くの薬剤師がいるので、教える人もいて、かつ時間もあります。処方元もいろいろな診療科目がありますから、多くのことが学べる環境だと思います。

三浦:休みがとりやすいのは本当に有難いです。残業も少ない。臼杵店は週1回夜間当番があり、前田先生と交代で担当しています。 スタッフも皆優しい方たちばかりです。

今回は臼杵店の子育て真っ最中のパパ薬剤師にイクメン事情を伺いました。 三浦先生は休みの日にはお子様と一緒に近くの公園で遊んでいるとのこと。趣味のお酒もご自宅で楽しんでいるそうです。前田先生はインドア派ということもあって、コロナ禍になる前とあまり変化はないとのこと。パソコンでニュースを見たりゲームをしているそうです。今のところお2人には子育ての悩みはなさそう?!ですが、コロナ禍の子育ては本当に大変だと思います。特にお子様が小さい時は、コロナ禍でなくても大変です。困った時はいつでも相談できる会社でいたいなと思いました。







佐伯東店

佐伯市長島町1-4-17 0972-28-5533

佐伯東店は、大分県佐伯総合庁舎の近くにあり、隣接の、すどクリニック(内科)が開院される際に開局し、4月で4年目になるとのことです。患者さまも年々増えており、比較的中高年の方が多いのも特徴です。

店内は片側全面ガラス張りになっていることで、とても明るく開放的。カウンターに立つと、患者さまが利用される駐車場が見渡せるようになっており、患者さまの様子やスタッフの動きが伺えるので、対応もスムーズです。

比例するように、患者さまとのやり取りも明朗で、声をかけていただくこともしばしば。取材中も「この間、電話した時も、すごくわかりやすくて、家内から、今日もちゃんと聞いて

くるように言われたわ!」という声が、壁越しに聞こえてきました。患者さまが帰り際に口にした小さなつぶやきにも、即座に反応して、歩み寄って丁寧に対応されていました。薬のことだけではなく、お子さんの受験について相談を受けることもあるそうです。さらに処方せんがなくても「あんたの顔を見に来た!」と来局してくださる方も。

そして何より、すどクリニックの院長はじめ スタッフとの信頼関係の厚さに、とても温か い気持ちになりました。

今回の取材でも、いつの間にか取材される 側になることが多く、聞き上手のスタッフへの 取材に仕事を忘れてしまいがちです(笑)

夕刻、特に冬季の閉店間際、外が暗くなるころ、奥の調剤室の明るさとは対照的に、カウンターは少し暗めのダウンライトの照明で、まるでホテルのフロントのような雰囲気になります。 奥の待合室も、絵画やソファベッドが、ホテルのロビーのように、おしゃれに配置されていて、座っていると心が落ち着いてきます。



スタッフ紹介

密着取材しました!

佐伯東店 管理薬剤師 木許 琴希

「患者様にとって相談しやすい存在でいること」を常に心がけています。患者様から学ぶことも多く、日々感謝しています。

1歳4か月になる息子さんが可愛くてたまらないそうです。最近、釣りを始めたそうですが、まだ一匹も釣っていないとのこと。筋トレも好きでジムに通っていて、最近体格が良くなったのはラーメンのせいではないとのことです(笑)











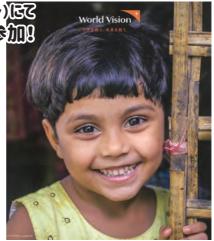


World Vision(ワールドビジョン)に受 チャイルド・スポンサーシップに参加!

開発援助、緊急人道支援、アドボカシーを行う国際NGO「World Vision」。「この子を救う。未来を救う」をテーマに2021年度は世界36か国で169の事業を実施しています。ゆう調剤薬局はチャイルドスポンサーシップに参加し、寄付を行うことで、これからも世界の子どもたち

を応援し続けたいと思っています。活動の詳細は、右記の ORコードよりご覧ください。







LINEのお友達登録でもっと便利に!



のお薬手帳

処方せんの写真をスマホで撮って送るだけ 調剤予約ができます

薬局での待ち時間がなくなります。 時間を節約!新型コロナウイルス対策にも!





お薬や体調について 薬剤師に相談できます

LINEのトークで、いつでもご連絡ください。ご回答は薬局の営業時間内になります。

LINEの画面にタップするだけで お薬手帳アプリにアクセス

薬局で処方せんを渡すだけでお薬の記録が自動的に登録されます。お薬手帳がスマホの中にあるので忘れません。



健康サポート教室チラシ

毎月初旬ごろ、皆さまの健康をサポートするため、健康に関するテーマでチラシを作成しています。店内にも掲示していますが、SNSでも、ぜひチェックしてみてください・



twitter

facebook

ゆう調剤薬局のSNSより **Pick UP** ホットな心温まる投稿です!





情報提供サービス

佐伯店では写真のように お客様に有益な情報を ファイリングしています♪↓ ご入用の際には スタッフまで申し付けください♪













今月の表紙



ゆう調剤薬局 まつおか店 事務 佐藤 美樹

友達に誘われて始めた「ボルダリング」。コロナの感染拡大で行く頻度は減りましたが、この空間を楽しんでます。次の日は

筋肉痛に耐えつつ仕事を頑張っています。あとバイクが好きで、20代前半まで乗っていました。娘二人もその影響で、一昨年に免許を取得。現在、娘のバイクを借りて練習中です。目標はGWのツーリングデビューです。



ゆう調剤薬局は大分県内に9店舗!

ななせ店

大分市大字田尻423-2 tel. 097-588-8344

稙田店

大分市大字市大坪3-7 tel. 097-541-3363

佐伯店

佐伯市長島町2-21-10 tel. 0972-24-1480

猪野店

大分市大字猪野字西原1101-7 tel. **097-522-0665**

別府店

別府市大畑町1-2 tel. 0977-76-5311

佐伯コスモ店

佐伯市鶴岡西町2-216 tel. 0972-28-7521

まつおか店

大分市大字毛井寺の前256-5 tel. **097-528-7552**

臼杵店

臼杵市大字江無田字椚ヶ迫1538-6 tel. **0972-64-0039**

佐伯東店

佐伯市長島町1-4-17 tel. 0972-28-5533

本 社 株式会社 ソメヤ 大分市光吉1134-3 tel. 097-567-7770





社内報を作成する中で、楽しみにしていることは、スタッフ皆さんの隠れた一面を見つけることです。紙面では書き表せない、仕事に対する思いやプライベートなことなどを知れることは、広報の特権ですね! 意外な一面を知って、話が大幅に脱線することもありますが、慣れない取材に快く対応し

てくれ、またその間サポートしてく れるスタッフ皆さんに本当に感謝 しています。ありがとうございます。 この広報誌を通じて、企画して

欲しいことなどを募集しています。 店舗訪問時やメールでも、気 軽に、ご意見ご要望をお聞かせく

ださい。お待ちしております!